



塩中だより

第23号
令和3年10月18日(月)
四日市市立塩浜中学校
(文責) 学 校 長

体育祭開催！！総合優勝青組！！

雨が心配されましたが、無事体育祭を実施することができました。昨年度に引き続き、保護者席テントを設けることができませんでしたが、多くの方に参観していただき、大変感謝しております。



恒例の生徒会によるオープニングセレモニー



選手宣誓



新種目【モルック】

塩中ルー

マスゲーム(優勝 赤組)



※11月8日(月)～12日(金)の学校公開週間では、生徒昇降口付近でスライドショーを上映いたします！

2年生、職業講話・出前授業特集2！

2年生のキャリア教育の一環として、職業講話をしていただいています。異なる職業の方々からいろいろなお話を聞くことは、自分磨きにつながり視野が広がるはずです。

今回はその特集2です。

四日市市内の石川畳店さんに来ていただき、畳について学びました。

畳は世界に類がない日本固有の文化です。現代の畳に近づくのは平安時代に入ってからです。室町時代に入ると、書院造の登場によって部屋全体に畳が敷かれる様式が現れ、茶道の拡大とともに普及していきました。江戸時代に入ると、畳そのものが重要な建築物の要素と見なされ、城や屋敷の改修工事を司(つかさど)る役職として畳奉行(たたみぶぎょう)が任命される例もありました。

お話を聞いた後は、一人ひとりが畳作りに挑戦しました。縦横20センチ、高さ3センチほどの畳に、きれいな模様の縁(へい)を付けました。たくさんの縁があり、中には「こにゅうどうくん」や「キティちゃん」も。ふだんなかなかできない貴重な体験ができてよかったですね。オリジナル畳は気に入りましたか？



